



# としょかん 図書館だより 夏休み特別号



今年度から豊田小学校で学校司書からのお知らせです。

学校司書は、みなさんが、読みたい本や調べ学習で使う本を探しているときに、それを見つける手助けをしたり、図書館を誰もが使いやすい場所となるように、本の整理や環境を整えることを仕事としています。読みたい本や、おすすめの本があったら、ぜひ教えてくださいね。



## なつやすみのかしだしについて



季節は変わり、早いもので夏休みがもう目前までやってきました。今年度はコロナ禍ということもあり、長いお休みの期間、なかなか出かけられないこともあるでしょう。読書は家にいながら、本を開くだけでいろいろな世界に連れて行ってくれます。遠い外国、異世界、過去の世界に未来の世界まで、たくさんの世界を体験してみてくださいね。

豊田小学校の図書館もみなさんがたくさん本を読めるように、夏休みに入る前に特別な貸し出しを行います。

なつやすみ特別貸出期間：7月1日(木)から7月16日(金)まで

貸出冊数：2年生から6年生 → 3冊

1年生 → 1冊(貸し借りに慣れてくる後期から増やします)

返す日：8月30日(月)から9月3日(金)のあいだ

\* 6月までに借った本を先に返してから、夏休みの本を借ってください

多くの本を長い期間、借りて読めるチャンスです。ぜひ、いままでなかなか手がたせなかった長編小説や、いつもとは違ったジャンルの本、お気に入りの本の続きなど、いろいろ試してみてください。



# ほん しょうかい こーなー おすすめの本 紹介 コーナー

テーマ：  
夏にぴったり! な本



『ハンダのびっくりプレゼント』 アイリーン・ブラウン/さく、福本反美子/やく、光村教育図書

ハンダはアフリカのケニアにすむおんなのこ。ともだちのアケヨにあげるために、おいしそうなくだものを7つ、かごにいれてあたまにのせました。アケヨはどのくだものがすきかな?アケヨのむらにむかうハンダのうしろには、くだものをものほしそうにみつめるどうぶつたちのすがたが・・・。ハンダはぶじ、アケヨにくだものをとどけられるのでしょうか?

あざやかな色合いでえがかれる、どうぶつたちやくだもの、アフリカのようすは、遠い異国の地にわたしたちの心を運んでくれます。

『エルマーのぼうけん』 ルース・スタイルス・ガネット/さく、ルース・クリスマン・ガネット/え、わたなべ しげお/やく、福音館書店

エルマーは、ちいさかったころに出会ったとしよりねこに、とあるはなしをききます。「どうぶつ島に、どうぶつたちにいじめられている赤んぼうのりゅうがいる。かれを助けてなかなければ、きっとせなかにのせて空をどこへでもとんでてくれますよ」。助けに行くことをきめたエルマーは、リュックサックに荷物をつめて出発します。おそろしいどうぶつたちがいる島で、エルマーはたったひとり、あかちゃんりゅうを助け出すことができるのでしょうか?

ハラハラドキドキなだいぼうけん。どうぞエルマーとともに知恵をしぼって、ぼうけんしてください。



『夏の庭』 湯本香樹実/作、徳間書店

6年生の木山、河辺、山下。おばあさんのお葬式から帰ってきた山下のようすをみて、好奇心から彼ら3人はあることを思いつきます。『オレたちも、死んだ人が見たい!』。「もうじき死ぬんじゃないか」と噂されているひとりくらしのおじいさんの家を、彼らはおっかなびっくり見張り始めました。しかし、見られていることに気づいたおじいさんは、むしろ、だんだんと元気になっていきます。やがておじいさんと口をきくようになった3人はその夏、さまざまな経験をすることとなるのです。

おじいさんや友だちとの交流。ひと夏の中で、3人はさまざまな「変化」に向き合うこととなります。12才の少年たちの、忘れがたい小学校最後の夏休みです。